

〔農業女子プロジェクトレター#5〕

井関農機【夢ある‘農業女子’応援プロジェクト】・
タニタ【熱中症指数計モニター】スタート！
広報イベント【ABCクッキングスタジオ ワークショップ】報告
農林水産省

2013年11月の発足から約8ヶ月、現在農業女子メンバーは154名、農業女子プロジェクトを支援するサポーターズも様々な分野から多くの方々にご参加いただき、ますます活動が活発化しています。個別プロジェクトは今回新たに加わった丸山製作所を含み現在13のプロジェクトがそれぞれの成果発信に向けて打ち合わせやワークショップを重ねています。

また、広報イベントとして開催した【ABCクッキングスタジオ】ワークショップには、多くの方に参加していただき熱気あふれる時間を過ごすことができました。

今回は、以下活動についてご紹介します。

- ・個別プロジェクト活動報告
井関農機【夢ある農業女子応援プロジェクト】
タニタ【熱中症指数計モニター】
丸山製作所【女性が求める“草刈作業”応援プロジェクト】
- ・広報イベント報告【ABCクッキングスタジオワークショップ】
- ・林 芳正 農林水産大臣を農業女子が表敬訪問
- ・農業女子フェイスブック いいねが5,000件超え！

個別プロジェクトの活動についてマスメディア等の取材もお受けしております。各企業の担当者もしくは事務局（農林水産省経営局就農・女性課）にお問い合わせください。

井関農機株式会社【夢ある‘農業女子’応援プロジェクト】

6月16日、17日及び7月4日、5日に、茨城県つくばみらい市の井関農機技術ソリューションセンターにおいて「夢ある‘農業女子’応援Project」が開催され、各回とも全国各地から14人の農業女子メンバーが集まりました。

お揃いのツナギに着替え、耕うん機やトラクター等の農機の構造や操作方法の基本について説明を受けた後、圃場に出て実際に農機を動かしながら作業について学びました。参加メンバーからは操作やメンテナンスの方法について次々と質問が飛び出し、「女性の力ではグリップが握りづらい」といった意見や、「教えてもらったメンテナンスを帰って早速やってみよう」といった感想も聞かれました。

また、実習後のワークショップでは、“農機使い方マニュアル”を作成するための議論が交わされ、今後、農業女子視点を取り入れたわかりやすいマニュアルが完成する予定です。



株式会社タニタ【熱中症指数計のモニター】スタート

タニタとのプロジェクトでは、夏に向け、同社が開発・販売している熱中症指数計のモニターがスタートしています。

この指数計は、気温や湿度などから、熱中症の危険度を「注意」「警戒」「嚴重警戒」「危険」の4段階12レベルで表示し、10分ごとに4種類の警告アラーム音で注意レベルを知らせるもので、全国36名の農業女子に配布。農作業中などに携帯して機器についてのモニターを行い、使用感や意見などをフィードバックし、今後の販売や商品開発に活かすものです。

なお、農業女子の声の一部は、この商品とともにタニタのサイトでも紹介される予定です。

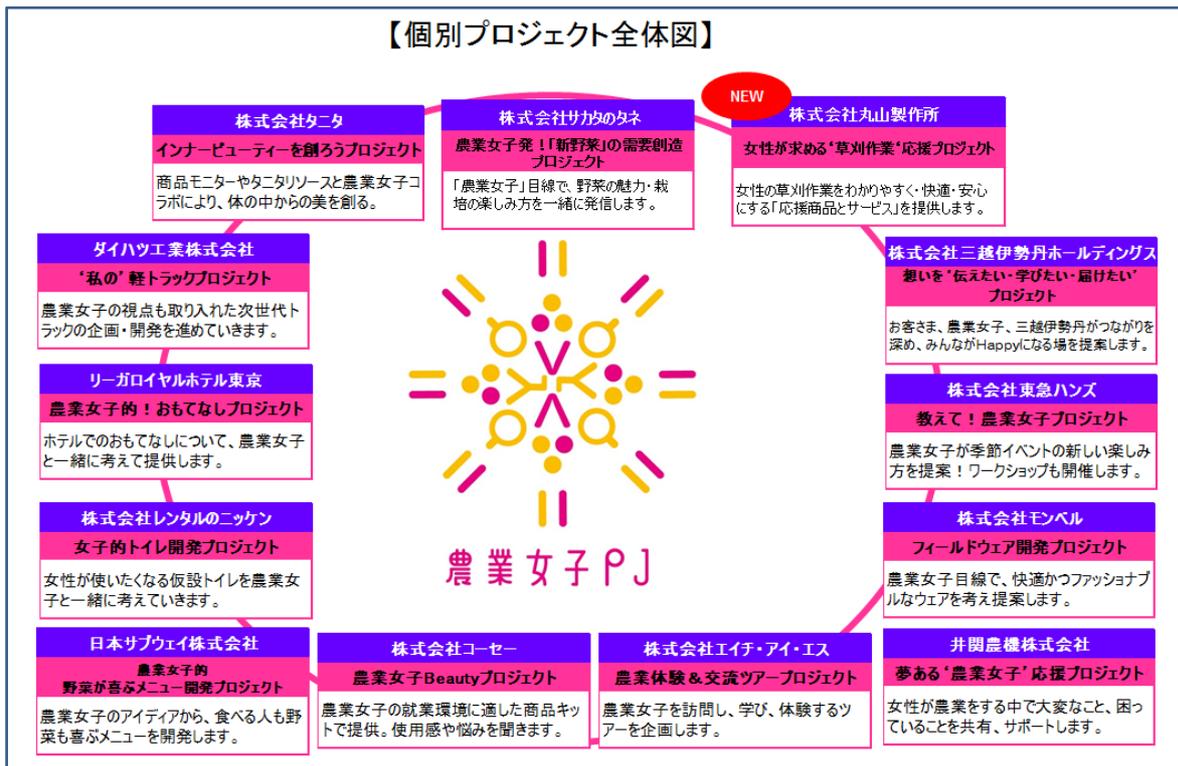


株式会社丸山製作所【女性が求める“草刈作業”応援プロジェクト】

7月より、農業女子プロジェクトに【丸山製作所】が参加することが決まり、個別プロジェクトが13件となりました。

このプロジェクトでは、女性が快適に、安心して草刈作業をできるように、現在困っていることや、工夫していること等のご意見をいただき、女性の求める機械・道具の開発を進めていきます。

詳しいことはHPの「個別プロジェクトについて」をご覧ください。



広報イベント【ABCクッキングスタジオワークショップ】報告

6月30日(月)ABCクッキングスタジオ丸の内グランドにて、農業女子PJとABCクッキングスタジオのコラボイベント「農業女子がつくる”おいしい食材”を味わいながら『農業』について楽しく学ぼう！」が開催されました。

今回のコラボレーションは、食に対する関心が高い都心で働く方に‘農業という職業’のリアルを知って欲しいという農業女子の提案でスタートしました。当日登場したのは、貫井園 貫井香織さん(埼玉県)、久松農園 伏見友季さん(茨城県)、山形ガールズ農場 菜穂子さん(山形県)の3人。農業を職業として選択した理由、現在の仕事・生活、そして今後のキャリア&ライフプランについて、満員の会場参加者に向かって楽しく、熱く語っていただきました。

それぞれの生産物を使ったレシピも大好評！試食中、テーブルを回る3人の農業女子と参加者は、まさに‘顔の見える’関係で、生産の工夫や苦勞、日々の仕事や生活について活発な会話を交わすことができました。

このような農業女子と‘食’や‘農’に興味のある皆さまとが交流できる企画を、これからも提案していきたいと考えています。



林 芳正農林水産大臣を表敬訪問しました

6月13日(金)、全国の農業女子PJメンバー9名が、林 農林水産大臣を表敬訪問しました。農業女子一人ずつから、農業を仕事にするようになったきっかけや、ご自身の農業ビジョンについてお話していただき、林 農林水産大臣から激励の言葉を受けられました。

また、農業女子と農業女子プロジェクト事務局(経営局)との意見交換も行い、「農業女子PJとしてパッケージを統一して販売してはどうか？」というプロジェクトに関するご提案や、「実は農業が一番のサービス業だと思っている。農業のファンづくりを行っていきたい」「農業大学校に講師として行ったが、就農志望の生徒が意欲的だった。ぜひ若手への支援をして欲しい」といった意見が農業女子から出されました。



いいね！が、5,000件を超えました！【農業女子PJ facebook】

2013年12月からスタートした【農業女子PJ facebook】ページ。おかげさまで‘いいね！’が5,000を超えました！いつもご覧いただいている皆さま、記事制作にご協力いただいているメンバーの皆様、ありがとうございます。

【農業女子PJ facebook】では、最新の農業女子プロジェクトの活動を報告しています。また、毎週水曜日に【農業女子検定】、金曜日に【農業女子的秘密の美味】をシリーズで紹介。どちらのシリーズも、農業女子メンバーの皆様にご登場いただき、農業女子だけが知っている生産品に関する旬の話題や毎日の暮らしの中のヒント、そして農業女子だからできる生産物の美味しい食べ方などを紹介しています。

是非これからも【農業女子PJ facebook】にご注目ください。



【問い合わせ先】

農林水産省 経営局 就農・女性課
農業女子プロジェクト事務局

ダイヤルイン：03-3502-6600

E-mail: team-jyosei@nm.maff.go.jp

(担当：勝又、有富)